



交野おりひめ大学通信

一人じゃ出来ないことを、10人で、50人で、100人で！ 令和7年8月号



8月の行事 海水浴

神宮寺田中ホップファームで「豊作祭2025」初開催！
ホップの香りに包まれ
ゆるりとした時間を満喫

皆さんは、ビールの原料であるホップが、交野市内で栽培されていることをご存じでしょうか？
ホップは、つるが5メートル以上の高さまで成長する、なんとも生命力あふれるアサ(麻)科の植物です。

かねてから、クラフトビールを愛するクラフトビール部員が、「交野でホップを育て、そのホップを使ったクラフトビールを醸造したい！」という熱い思いを形にすべく、5年前からホップ栽培に取り組んできました。

今年からは、私市のホップ畑を神宮寺田中ホップファームに集約、128株のホップを栽培しています。ホップの生育も順調で、栽培を通じて、まさに「ホップの豊かな美り」が感じられる日々です。

ホップ畑で「豊作祭」、想像以上の盛り上がり！

ホップの収穫の時期を迎え、7月12日(土)に、「この神宮寺田中ホップファームでは初の試みとなる「豊作祭2025」が、クラフトビール部とシビック・ブルワーズの共催で開催されました。

「豊作祭2025」のテーマは、「ホップの香りに包まれて、クラフトビールとおいしいフードでゆるりとした時間を楽しもう。」

また、「そのテーマどおりの、素敵な一日となりました！会場には、「カジパン工房」のドッグパン、「崎やキッチンカー」自由自在のサルサ&チップス、「2デリカフエキッチンM」のデリ各種、「ぬくもり商店」のドライキーマカレー、「原田食品」の餃子、「笑う暮らしに花が咲く」の唐揚げ、などなど…、交野の自慢のフードが大集合！

シビック・ブルワーズの美味しいクラフトビールとともに、皆さん

ん舌鼓を打っていました。(あまりの充実ぶりに、全部食べきれなかった…)

真夏の暑さにも負けず、3時間の豊作祭は、あつという間にお開きに。ホップ畑の中で、摘みたての香り高いホップをグラスに浮かべて飲むクラフトビールは、まさに「最高」の一言に尽きます。皆さんの笑顔が、ホップの香りと共に弾けていました！

さらに、豊作祭参加者には、二つの楽しいイベントを体験してもらいました。

一つ目は、「ホップ収穫体験！」100グラムにできるだけ近いホップを収穫した上位3名には賞品が贈られるとあって、時間制限と戦いながら、皆さん真剣な表情でホップを摘んでいました。

ホップは想像以上に軽いので、計量してみると「あれ？思ったより少ない…」と驚かれる方も多かったようですが、見事1位はなんと98グラムを収穫！残念ながらびったり賞は逃しましたが、素晴らしい成果となりました。

二つ目は「OXクイズ！」「交野市には、おりひめちゃん他にゆるキャラがいる。」や、「ホップは一度植えたり、10年以上収穫できる。」といった、交野市やホップにまつわるクイズにチャレンジ！

皆さん、さすがホップにも精通された方々、正解者続出で順位がつかないため、じゃんけんで順位を決定、大いに盛り上がりました。

さまざまな体験やイベントを通じて、参加された皆さんはホップの奥深い魅力に、「沼つて」いただけたのではないのでしょうか。

さて、気になる賞品は、豊作祭で皆と一緒に収穫したホップを使ったオリジナルビール！

先日、無事に仕込みが終わったとのことですので、9月末頃には完成の見込み。自らが摘んだホップで作られたビールは、きっと格別の味がすることでしょう。どうぞ、お楽しみに！

- そば学
- おさけ学
- デザイン学
- クラフトビール部
- 交野伝説学
- カフェ部
- 酒づくりの会
- かたのキャンパス
- KATANOホイスコーレ準備室
- 目指せ。交野でテイラノサウルスレース学

当日は、小さいお子さんを抱っこしながらホップを摘むお父さんや、会場に着くなり夢中でホップを摘み始める方など、若年層からシニア層まで、本当に多くの方がホップ畑という非日常的なシチュエーションを満喫されている様子でした。

中には、ネットでホップの苗を購入し、「ご自宅で育てているという強者や、クラフトビール部の活動に強い興味を持たれた方もあり、ホップの品種や香りの違い、ホップ畑の活動日時など、熱心なホップ談義」もあちこちで花咲いていました。

今年の豊作祭は、ホップの香りと笑顔に包まれた、記憶に残る一日となりました。

皆さん、来年はぜひ、神宮寺田中ホップファームの「豊作祭」へお越しくださいね！(筆井上哲)



ホップ畑で記念撮影！



“katanohops”というInstagram始めました。ご興味ある方は、一度チェックしてみてください。一緒にホップを育ててみませんか。